

れいわ ねんど
令和7年度

みなみほんちょうしょうがっこう なつやす

南本町小学校 夏休みのしおり

1 夏休みの期間

7月21日(月)～8月31日(日)

2 充実した夏休みにするために

★規則正しい生活

- ・早寝早起きの習慣をくずさないようにする。
- ・家族の一員として、進んで家の仕事をする。

★健康な体

- ・3食しっかり食べる。
- ・進んで体を動かす(涼しい時間帯や場所)で。
- ・学校の健康診断の結果から治療が必要なものは早めに治す。
- ・暑さ指数(WBGT)などを確認して熱中症対策を十分にする。

★安全な生活

- ・横断歩道のわたり方や、自転車の乗り方に気をつける。また、公道ではプレイブボードやキックボードに乘らない。
 - ・危険な場所では遊ばないようにする。
- ※道路や駐車場、船だまり、岸ぺき、工事現場、高速道路の下、人通りの少ない場所等。

★外出や遊ぶときの注意点

- ・友達と遊ぶときは午前10時～午後6時の時間を守る。*船橋のチャイム(午後6時)は家で聞く。
- ・家の人に「だれと・どこへ・何をしに・何時に帰る」をはっきり伝えて出かける。
- ・繁華街やデパート、ゲームセンター、学区外等には子供だけでは行かない。
- ・保護者がいないときには、友達を家の中に招かない。友達の家に入らない。
- ・花火は大人といっしょに行く。
- ・地域の公園やマンションのエントランスは、ルールを守って使う。
- ・スマートフォンやタブレット、ゲーム機はお家の人と約束を決めて使う。
- ・知らない人には絶対について行かないようにする。(いか・の・お・す・し)
- ・困ったときは、ひまわり110番を利用する。
- ・危険なことが起こったら、すぐに家の人に110番通報してもらおう。

※事故や事件にあったら、警察に連絡してください。

船橋警察署

047-435-0110

海神交番

047-431-7809

3 夏休み中の図書館開放について

図書室の開放日は、7月28日(月)、8月19日(火)の9:30～12:00です。

本の返却と貸出、読書や勉強ができます。昇降口から入りますので、上ばきを持ってきました。学校に自転車に来ることはできません。安全に気をつけて来てください。

4 夏のオンラインホームルームについて

8月25日(月) 11:00～12:00に、担任の先生がオンラインで学習の質問に答えたり、夏休み中の話を聞いたりします。※各学級のGoogle classroomにあるMeetに接続して、オンラインで対応します。

5 9月1日(月)に学校が始まります

8時15分までに登校します。11時45分下校予定で、給食はありません。

持ち物

- ☐ 上ばき ☐ 雑巾2枚(1枚だけ記名) ☐ 洗濯ばさみ ☐ 連絡帳 ☐ 道具袋 ☐ 筆箱
- ☐ 防災頭巾 ☐ 学習用端末(タブレット) ☐ 図書の本(5冊) ☐ 歯みがきカレンダー
- ☐ 夏休みに学習した物や、作品など

6 各学年の課題と連絡

【1年生】

必ず取り組む課題

○なつやすみのせいかつひょう、はみがきカレンダー

・目標のふり返りやはみがきの様子を記入します。最後にはまとめをお願いします。

○えにっき 1まい

・上は絵または写真、下は文(えん筆)で書きます。子どもたちが心に残ったことを自由に書けるようアドバイスををお願いします。

○あさがおのせわ・かんさつカード 2まい(あいばっどの かめらでとってもよい)

・花の観察で1枚、種の観察で1枚

・水やりをし、iPadで観察写真を撮ります。

・観察カードは、絵を描く代わりに、写真を貼り付けてもよいです。

・種ができましたら袋に入れて保管し、9月に学校に持たせてください。

・もし枯れても、抜かずにそのままの状態ですぐに9月に学校へ持たせてください。

○こくご・さんすうプリント 2まいずつ

・保護者の方が丸つけをしていただくようお願いします。

○けいさんカード

・たし算、ひき算の計算カード(赤と青のカード)がスムーズにできるように練習してください。式、答えを声に出しています。間違えたときは言い直します。

・1分30秒以内に全て言えることがだいたいの目安となります。

○どくしょかんそうぶん、りか・しゃかい(せいかつか)のじゅうけんきゅう・ずこうのさくひんのなかから1つ

・各教科から出ている課題を参照の上、内容や形式を確認して取り組んでください。

・読書感想文は400字詰め原稿用紙2枚以内、自由研究はスケッチブックやノート等の実験や観察の過程や旅行記などをまとめる、図工は貯金箱や絵画などに取り組んでください。

・取り組んだ物の中から1点、夏休み校内作品展で展示、または掲示します。

○いーらいぶらり

・iPadの学習用アプリで予習や復習をしましょう。

・健康・安全面に留意し、約束を守って使ってください。

その他の連絡

※あさがおと じょうろは、9がつに はいったらがっこうにもってきてください。

【2年生】

必ず取り組む課題

○夏休みのけい画ひょう、はみがきカレンダー

・目標のふり返りやはみがきの様子を記入します。最後にはまとめをお願いします。

○絵日記 2まい

・1まい目…生活かでそだてたやさいをどのようにたべたか、絵にかくか写真ではりつけます。下に文しょうを書きます。

・2まい目…夏休みの思い出を自ゆうに絵(または写真)や文にあらわします。

○算数・かん字プリント2まいずつ

・かん字は、夏休み明けにテストをします。

・ご家庭で丸付けをお願いします。まちがっているところはなおしたり、ふくしゅうしたりしましょう。

○国語の作文の中から1つ

・国語の夏休み提出作品についての手紙(配信)を見て取り組んでください。

○図工の作品 1つ

・図工の夏休み提出作品の手紙(配信)を見て取り組んでください。

・夏休み明けの校内作品展に掲示します。

自分で考えて、取り組む課題

・理科の自由研究、社会の自由研究、読書、けんぱんハーモニカ、うんどう(水えい、なわとび)、図工の作品(必ず取り組むものいがい)

その他の連絡

※持ち帰った植木ばちは、野菜が枯れたら学校に持ってきてください。可能なら、土を捨てて空にさせていただけるとありがたいです(マンション等で捨てるのが難しい場合はそのままかまいません)。なお、支柱はご家庭で保管をお願いします。

【3年生】

必ず取り組む課題

○歯みがきカレンダー

○絵日記

○発見! 船橋のひみつ(ロイロノート)

○九九の暗唱(2分以内)

○ドリル、ローマ字ワーク(後日連絡)

○理科のかんさつ(ロイロノート)

・変化があったら写真を撮りましょう。(花が咲いた、実ができた、枯れた、など)

○国語の作文の中から1つ

・国語の夏休提出作品についての手紙(配信)を見て取り組んでください。

○図工の作品 1つ

・図工の夏休み提出作品の手紙(配信)を見て取り組んでください。

・夏休み明けの校内作品展に掲示します。

自分で考えて、取り組む課題

・理科の自由研究、社会の自由研究、読書、漢字のふく習や算数で苦手部分のふく習など

【4年生】

必ず取り組む課題

○歯みがきカレンダー

○「読書感想文」「国語作文」の中から1つ以上

○「理科自由研究」か「社会科自由研究」のどちらか1つ以上

自分で考えて、取り組む課題

・図工の作品 ・漢字ドリル、計算ドリルの復習 ・自主学習

★自分の苦手な教科、単元に取り組めると Good!

【5年生】

必ず取り組む課題

○夏休みの目標とふりかえり(裏面) ※予定表は、必要に応じて活用する

○歯みがきカレンダー

○「読書感想文」「国語作文」の中から1つ以上

○「理科自由研究」か「社会科自由研究」のどちらか1つ以上

自分で考えて、取り組む課題

・図工の作品 ・漢字ドリル、計算ドリルの復習 ・自主学習 ・小物作り(家庭科) など

★自分の苦手な教科、単元に取り組めると Good! (漢字、小数のかけ算・わり算、割合など)

【6年生】

必ず取り組む課題

○漢字練習プリント、丸付け、直しまでを終わらせる。(夏休み明けにテストをします)

○歯みがきカレンダー

○「読書感想文」「国語作文」の中から1つ以上

○「理科自由研究」か「社会科自由研究」のどちらか1つ以上

自分で考えて、取り組む課題

・図工の作品 ・漢字ドリル、計算ドリルの復習 ・自主学習 ・小物作り(家庭科) など

★自分の苦手な教科、単元に取り組めると Good!

令和7年度 夏休みの国語作品募集について

作文コンクール ※2～6年生は、①～③の中から1つ以上選んで取り組みましょう。

	タイトル	テーマ等	応募条件
①	船橋市読書感想文	くわしくは、別紙「船橋市読書感想文コンクールについて」をご覧ください。	400字詰め原稿用紙1, 2年生は2枚以内 (本文800字以内) 3～6年生は3枚以内 (本文1200字以内)
②	「小さな親切」運動作文コンクール	テーマ 私のした・うけた・みた・できなかった「小さな親切」 (題はテーマに沿って自分で考えてください) 小さな親切ハカ条とは 1. 朝夕のあいさつをかならずしましょう 2. はっきりした声で返事をしましょう 3. 他人からの親切を心から受け入れ、「ありがとう」といしましょう 4. 人から「ありがとう」といわれたら「どういたしまして」といしましょう 5. 紙くずなどをやたらにすてないようにしましょう 6. 電車やバスの中で、お年寄りや赤ちゃんをだいたお母さんには席をゆずりましょう 7. 人が困っているのを見たら手つだってあげましょう 8. 他人のめいわくになることはやめましょう	400字詰め原稿用紙3枚以内 (本文1200字以内) ※作品はホッチキス止めにしないで、クリップ止めにしてください。 作品の冒頭に「題」「学校名」「学年」「氏名」を明記しましょう。 氏名は正式な文字で書き、ふりがなをつけてください。
③	「社会を明るくする運動」作文コンテスト <u>参加賞あり</u>	テーマ 「社会を明るくする運動」の趣旨をふまえ、あなたが日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことをもとに、犯罪や非行のない地域社会づくりや犯罪や非行をした人の立ち直りについて考えたことや感じたこと 社会を明るくする運動とは 事件や事故が多い社会は暮らしにくい…。どうしたら事件や事故が減るかな？悪いことをしてしまった人も立ち直れる社会ってどんな社会だろう？私たちにできることは何かな？ それぞれが考え、小さなことでもいいから何かしてみよう！それが「社会を明るくする運動」です。 くわしくは、別紙「作文を書くヒント」をご覧ください。	400字詰め原稿用紙3～5枚程度 作品の冒頭に「題」「学校名」「学年」「氏名」を明記しましょう。 氏名は正式な文字で書き、ふりがなをつけてください。

提出しめきり:9月1日(月)

自由課題 ※やってみたい人は挑戦してみてください。

④	しきなみ 子供短歌 コンクール	五・七・五・七・七の三十一音にあわせて、気づいたこと、心が動いたことを短歌によみましょう。	別紙の応募用紙を各自印刷して記入してください。
⑤	ありがとう の手紙コン テスト	テーマ ありがとうの気持ちを伝えよう ・ふだんの生活の中で感じるありがとうや。私たちの生活を支えてくださっているみなさんへのありがとうを伝えましょう。 ・持続可能な社会の実現に向けて、自然や環境、住みやすい街への感謝の気持ちを伝えましょう。	A4・1枚(400字程度) 書き方自由 作品の裏面に学年・氏名(フルネーム)を記入
⑥	「住みよい地球」全国 小学生作文 コンクール <u>参加賞あり</u>	テーマ 「住みよい地球」とSDGsについて体験したことや見たこと、感じたことなど、自分で書いてみたいと思うテーマをさがして決めましょう。 ・SDGsについて学んで、考えたこと ・日本の文化を外国人に知ってもらうこと ・外国の文化を知ること ・家族や地域の人がなかよくすること ・「もったいない」と感じたこと ・災害から身を守ること ・動物や植物を大事にすること ・地球環境を大事にすること ・エネルギーをむだにしないこと	400字詰め原稿用紙 1～3年生は2枚以内(本文800字以内) 4～6年生は3枚以内(本文1200字以内)

提出しめきり：9月1日(月)

しょうがくせい ちゅうがくせい
小学生・中学生のみんな

しゃかい ほか さくぶん か
社会を明るくするために作文を書こう！

いつもの生活の中から犯罪や非行などについて

考えたことや感じたことを作文にしてみましょう。

みんなで明るい社会にするためには、どんなことが必要でしょうか。

さくぶん か
作文を書くヒント

いつもの生活の中や自分がやったことから感じたことを見つけてみよう！

がっこう
学校

がっこう せいかつ
学校の生活で
どんなことを
かん
感じているかな？

かぞく かてい
家族・家庭

かぞく
家族とのかかわり
なか
の中でどんなことを
かん
感じているかな？

おも
思いやり

やさしい気持ち
になるのは
どんなときかな？

しゃかい
社会のできごと

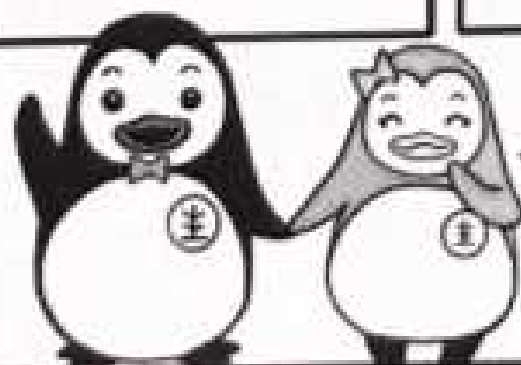
ニュースや
しんぶん し
新聞で知った
しゃかい
社会のできごと
かんが
から考えよう

ちいき
地域

じぶん せいかつ
自分の生活
している地域って
どんなところ？
どんなひと
人たちが
いるかな？

はんざい ひこう
犯罪・非行

はんざい ひこう
犯罪や非行はなぜ
おこるんだろう？
じげん お ひと
事件を起こした人が
たち直すためには
なに ひつよう
何が必要だろう？



じぶんのできることに
社会を明るくするための何かがあるよ！
勇気を出してやってみよう！

第21回

しきなみ子供短歌 コンクール

作品募集

さく

ぶん

ばい

しやう

五・七・五・七・七の三十一音にあわせて、
気になったことが動いたことを短歌にのせて。

2025年
9月30日(火)

小学校低学年の部／小学校中学年の部／
小学校高学年の部の中から、
各1名が選ばれ、しきなみ子供短歌賞並びに
文部科学大臣賞が贈られます。

対象

小学校1年生～6年生

応募方法

募集の応募用紙の表の内に名前(ふりがな)、
学校名、学年をご記入のうえ、ご応募ください。1人1稿まで。

・作品は創作・未発表のものに限ります。

他のコンクール等に応募した作品は不可。

(二重投稿の場合、入賞決定後でも取り消すことがあります)

応募作品の返却・訂正はいたしません。

応募先

応募用紙を郵付で送る家庭協議の会へ。

送付先は、募集のページ応募いただく際のお願いをご覧ください。

賞

「しきなみ子供短歌賞」並びに「文部科学大臣賞」特選(入賞)佳作

賞額

2025年12月下旬に「一社」倫理研究所ホームページにて入賞者を発表。

学校には入賞通知書、入賞者及び関係者の皆さまには

後日(入賞作品集)をお送りします。

募集期

2025年2月15日(日)



必ずA4サイズ(横寸)に
コピーして
お使いください。

第
21
回

しきなみ子供短歌コンクール

応募用紙

倫理研究所使用欄

No.

※ 多少の字あまり、字たらずでも大丈夫。大きな字でハッキリと書いてね！

7	7	5	7	5

△ 短歌は11ひきで書かなくてはならぬ

お名前と学校名	
ふりがな	お名前
都・道・府・県	
市・区・町・立	
小学校	
学年	年

△ お名前はできるだけ漢字で、ふりがなも忘れずに書いてね！

受付 家庭倫理の会使用欄

会名

家庭倫理の会船橋市

※必ず家庭倫理の会名をご記入ください(こちらに個人情報を記入しないでください)

【備考】作品は自作、未発表のものに限ります。佳作を含めた全ての入賞作品の著作権は、主催者に帰属するものとし、本コンクールの入賞作品集やホームページ等に使用することがあります。なお、応募作品の返却、訂正はいたしません。

【主催】(株) 倫理研究所 (後援) 文部科学省 全国民間放送ラジオ局37社



船橋市読書感想文コンクールについて

本を読んで感想を書く「読書感想文」の作品を募集します。題名などの書き方がいつもとちがうので、以下をよく読んで取り組んでください。

1 内容

課題図書または自由読書（自分で選んだ本）を選び、感想文にまとめる。

2 書き方

①400字詰め原稿用紙に書く。

1・2年は2枚以内（本文800字以内）

3～6年は3枚以内（本文1200字以内）

②題名、名前などの書き方がいつもの作文とちがうので注意する。

- ・1行目から本文に入る。
- ・句読点、改行のための空欄は文字数分とする。
- ・原稿用紙1枚目の右欄外に、①題名②学年③性別④名前を書く。
- ・最後の用紙の欄外に、①本の名前②作者名③出版社名を書く。

③あらすじではなく、話の主題に関する自分の考えや体験などを中心に書く。

④縦書きで自筆とし、制限枚数いっぱいまで書いてあることが望ましい。

⑤書式、誤字脱字がないものを提出する。

※生成AIを使用したものは提出不可とする。

※図書室や学級文庫にある船橋市の読書感想文集、または青少年読書感想文全国コンクールのホームページ上に掲載されている過去の入賞作品を参考にするとよい。

3 提出期限 令和7年9月1日（月）

※校内選考を行い、各ブロック（低・中・高）の中から課題図書・自由読書の部で各1点ずつが、船橋市の読書感想文コンクールに南本町小の代表として出品されます。

※校内選考の後、『手のひら文庫読書感想文コンクール』に出品もできます。（字数や題名の書き方が異なりますので、希望する児童は9月に配付する別紙要項を参考にしてください。）

課題図書

《低学年》

- 『ライオンのくんにのネズミ』 さかとく みゆき 作
『ぼくのねこポー』 いわせ じょうこ 作
まつなり まりこ 絵
『ともだち』 リンダ・サラ 作
ベンジー・デイヴィス 絵
しらい すみこ 訳
『フレフレはアマガエル』 まつはし としみつ 文・写真

《中学年》

- 『ふみきりペンギン』 おくはら ゆめ 作・絵
『バラクラバ・ボーイ』 ジェニー・ロブソン 作
もりうち すみこ 訳
黒須 高嶺 絵
『たった2℃で…地球の気温上昇がもたらす環境災害』
キム・ファン 文
チョン・ジンギョン 絵
『ねえねえ、なに見てる?』 ビクター・ベルモント 絵・文
金原 瑞人 訳

《高学年》

- 『ぼくの色、見つけた!』 志津 栄子 作
末山 りん 絵
『森に帰らなかったカラス』 ジーン・ウィリス 作
山崎 美紀 訳
『マナティーがいた夏』 エヴァン・グリフィス 作
多賀谷 正子 訳
『とびたて! みんなのドラゴン: 難病 ALS の先生と日明小合唱部の冒険』
オザワ部長 著

自由読書

- ・フィクション、ノンフィクションは問わない。
- ・課題図書以外の中から自分で選んだもの。
- ・教科書、副読本、雑誌、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書は対象外。

なつやす ず こうさくひん
夏休み図工作品について

おうぼ

下の中からいくつでも応募できます。

※ どのコンクールについても応募の際に提供した個人情報については、個人情報保護に関する法令に従い、安全かつ適切に取り扱うものとします。また、入賞した場合は氏名、学校名などが各主催者のホームページなどで公表されることがあります。

※ どのコンクールも、未発表の作品のみに限ります。

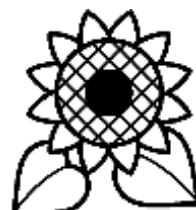
さくひん くがつついたち げつ も
作品は9月1日（月）までに持ってきてください。

※ 1日(月)を過ぎると応募できないものがあります。期日はしっかり守りましょう。

募 集 作 品	内 容	大 き さ ・ 画 材 な ど 応 募 規 格
第50回ゆうちょアイデア貯金箱コンクール	・特別なアイデアが大事です。自分だけのアイデア貯金箱を作りましょう。 ・応募者全員に参加賞があります。	・材料は自由。持ち運びができるもので、壊れやすいもの、腐りやすいものは避ける。 ・作品の大きさは<u>一辺の長さが 25 cm以内。</u> <u>(少しでもサイズを超えると応募できません)</u> ・特定のキャラクターや商標の使用は不可。 ・工作キットは使わない。 ・作品は返却する。ただし、最終審査に進んだ作品はすべてのイベント終了後に返却。 ・出品票は不要。
第20回夏休みエコ絵画コンクール	・テーマ「未来のごみ箱。」 ・応募者全員に参加賞があります。	・<u>八つ切り画用紙(27×38cm)</u>縦横自由。 ・水彩絵の具、クレヨン、サインペン、ブラシなど。 ・ポスターではないので、絵の中に文字は書き入れない。 ・応募作品は返却される。 ・応募票(1)を、作品の裏面にはる。さらに小学校名と氏名を作品裏面に直接記入。
令和7年度 第24回千葉県子どもの人権ポスター原画コンテスト	・テーマ「みんななかよくやさしい心 「悩みを心にしまわないで」 (上の2つの中から選び、題名は自由)	・<u>八つ切り画用紙(27cm×38cm)</u>縦横自由。 ・<u>文字は書かず</u>に絵画のみとする。 ・応募者全員に参加賞有り。 ・応募作品は返却される。 ・応募票(2)を作品の裏にはる。
第28回京葉ガス絵画コンクール	・テーマ「ゆめ」 「将来のゆめ、本当になったら嬉しいゆめ、やりたいこと、行きたいところ、ほしいもの」など、テーマに沿ったことであれば、どんな内容でもよい。	・<u>四つ切り画用紙(38cm×54cm)</u>縦横自由。 ・絵の具、色鉛筆、クレヨン、カラーペンなど自由。 (ただし立体的な材料の使用は不可) ・応募作品は、参加賞とあわせて返却。(12月予定) ・応募票(3)を作品の裏面(右下)にはる。
令和7年度国土緑化運動ポスター原画コンクール	・みどり豊かな自然・地球に対する夢や希望、緑と人間や動物たちとのふれあい・かわり、森林の保護と街や学校の緑づくり等、緑と自然(環境)の大切さを表現したもの。 ※特に優秀な作品を次年度の国土緑化運動ポスター等として作成し、全国に配布・掲示される。	・<u>画用紙または紙製ボード</u>で、サイズはB3版(縦 51cm、横 36cm程度)または<u>四つ切り</u>(縦 54.5cm、横 39.4cm)とし、必ず「<u>たて方向</u>」に使用する。 ・クレヨン・パステル類、水彩絵の具、ポスターカラーなど。油絵の具は使用しない。 ・<u>図案中に標語等の文字を一切挿入しない。</u> ・応募作品は返却される。 ・応募者全員に参加賞有り。 ・裏面に、市町村番号(2-2)・学校名・学年・氏名を記入。

り か じ ゆ う け ん き ゆ う
(小 1 ～ 3 年 生 用) **理科の自由研究**

り か じ ゆ う け ん き ゆ う か が く ろ ん ぶ ん か が く く ふ う さ く ひ ん
理科の自由研究には、科学論文 と 科学工夫作品
があります。



どっちに
しようかな？



- ・ なにげなく^み見ているもの、
身^みのまわりのものをくわしく
調^{しら}べてみたい。
- ・ 生活科^{せいかつ}や理科^{りか}で学^{がく}習^{しゅう}したことを
もっとくわしく調^{しら}べてみたい。
- ・ 図書室^{としょしつ}で借^かりた本^{ほん}などから探^{さが}して
自分^{じぶん}でもっと調^{しら}べてみたい。
- ・ 身近^{みぢか}な自然^{しぜん}や博物^{はくぶつ}館^{かん}・科学^{かがく}館^{かん}に
で出^でかけて、自分^{じぶん}でもっと調^{しら}べて
みたい。

- ・ ふだん^{せいかつ}の生活^{なか}の中から、
「こんなものがあつたらいいな」
「こんなものがあつたら便利^{べんり}だろ
うな」と感^{かん}じたものをつ^{つく}ってみ
たい。
- ・ 生活科^{せいかつ}や理科^{りか}で学^{がく}習^{しゅう}したことを
つかって、おもちゃ^{おもちゃ}をつ^{つく}って
みたい。

か が く ろ ん ぶ ん か
科学論文を書こう
(2 ページへ)



か が く く ふ う さ く ひ ん つく
科学工夫作品を作ろう
(3 ページへ)



かがくろんぶん か 科学論文を書こう



すす 進めかた

なに について しら べるか (テーマ・だいめい 題名) を き 決めよう



どんな じっけん や かんさつ をしたら よいか けいかく 計画を たてよう



じっけん や かんさつ に つか いう ざいりよう 材料や どうぐ 道具を ようい 用意しよう



1 つの ほうほう 方法だけでなく、いろいろな ほうほう 方法で しら べて、くふう 工夫しよう



しら べても わからないことが あったり、よそう 予想とちがうことが わかったり
した ことには、もっと すす 進めて しら べてみよう



どうしても わからないことが あったら、せんせい 先生や いえ 家の人と ひと そうだん 相談しよう

まとめかた



「○○○○○○○○」 (テーマ・だいめい 題名)

1 きっかけ・どうき 動機

どうして しら べることになったのかを 書きます

2 もくてき 目的

かんさつ や じっけん でどんなことを しら べたいのかなどを 書きます

3 よそう 予想

どんな けっか 結果になるのか、さき 先に かんが 考えてみます

4 ほうほう 方法

どんな かんさつ や じっけん なのか、え 絵・しゃしん 写真などを つか 使ってわかりやすく せつめい 説明します

5 けっか 結果

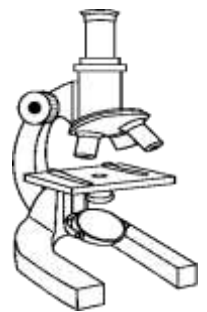
かんさつ や じっけん をしたことからはっきりしたことを、ず 図・ひょう 表・グラフ・
しゃしん ・え 絵などで、あらわ 表します

6 けっか 結果から かんが 考えられること

けっか 結果から、わかったこと、どんなことが かんが 考えられるかを 書きます

7 かんそう 感想

もっとくわしく しら べたいことやうまくいかなかったことなど、ふりかえっ
てみましょう



かがくくふうさくひん つく 科学工夫作品を作ろう



すす 進めかた

どんなものをつくるかきまったら、作り方を絵にかいてみよう



ひつよう ざいりよう どうぐ
必要な材料や道具をそろえよう



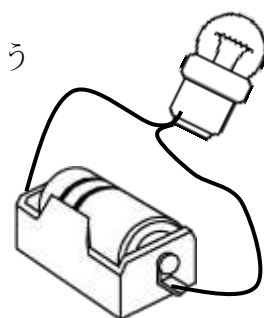
けがをしないように気をつけて、作品を作ろう



どうしてもわからないことがあったら、せんせい いえ ひと そうだん
先生や家の人に相談しよう



さくひん
作品ができたら、つか かた くふう
使い方や工夫したことをまとめよう



まとめかた

「○○○○○○○○」 (作品名) さくひんめい

1 きっかけ・動機 どうき

どうして作ろうと思ったのかを書きます

2 しくみとはたらき

どのように動かすか・どうして動くのか説明します

3 工夫したところ くふう

作る時に工夫したことや苦労したことを書きます

4 注意 ちゅうい

使う・動かすときに注意することを書きます

※動かしてこわれてしまっても、作ったことにはなりません。
じょうぶな作品を作りましょう。

船橋市総合教育センター「理科なんでもサポートデスク」(研究研修係)

電 話：０４７－４２３－４９１０

受付時間：平日９時～１７時

保護者の皆様へ（小学生版）

研究をすすめる際の事故を防止するため、観察・実験・製作等におけるお子様への安全配慮をお願いいたします。

科学論文・工夫作品には、次のような応募基準があります。作品を出品の際には、次の点をご確認の上、ご提出ください。

(1) 市の作品展に出品の際には事前に校内審査があり、優れた作品と認められたものが出品されます。

(2) **出品カードの提出で、保護者の同意といたします。**

(3) **出品カード及び科学工夫作品解説書の作品の概要は、原則保護者または児童生徒が記入するものとします。**

※ 1 **出品カード及び科学工夫作品解説書は見本を参照してください。**

※ 2 **出品カード及び科学工夫作品解説書は市の作品展に出品が決まった児童生徒に9月初旬に学校から配付します。**

※ 3 **市の作品展に出品が決まった場合、搬出日まで作品は返却できませんので、事前に概要や作品のタイトル等を保護者保管用に記録しておいていただくと記入の間違いがなくなりますので、ぜひご活用ください。**

(4) 内容は、生活科や理科の学習に基礎をおき、その上で作成するようにしてください。

(5) 未発表のものに限ります。

(6) 着想が新しく、研究の動機がはっきりしているものが評価されます。

(7) 商品パッケージ等を使用する場合は、**メーカー名や商品のロゴマークが表に出ないように注意**してください。

(8) **著作権法に触れるもの（キャラクターグッズやそのコピー、絵、写真、フィギュアなど）は、使用できません。**

(9) **生成A Iの扱いについては、文部科学省が策定している「初等中等教育段階における生成A Iの利活用に関するガイドライン」に準拠して使用してください。また、ガイドラインが改訂された場合には、その改訂版に準拠してください。**

(10) 科学論文について

- ・ B 3 判 (364mm×515mm) 以内のもの。
- ・ 標本や付属品は論文に必要なものだけとします。腐敗の恐れがあるものや、生き物、壊れやすいものなど、保管上問題のあるものは提出できません。写真にするなどして、論文内に掲載してください。
- ・ 模造紙での出品はできません。
- ・ 図表、パネルは、B 2 判 (515mm×728mm) 以内かつ 1 点以内とします。
- ・ 付属品、図表等も提出する場合は、そこにも学校名・学年・氏名を記入してください。

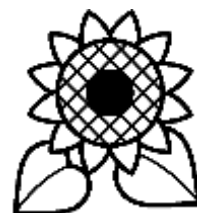
- ・論文は丁寧に読みやすく書きましょう。パソコンで作成しても良いです。
- ・継続研究の場合、過去の研究内容と今回の研究内容を明らかにし、過去の論文は添付しないでください。

(11) 科学工夫作品について

- ・工夫作品は、丈夫で、安全、取り扱いやすく保管しやすいもので、大きさ縦・横・高さ共に1 m以内かつ重量20 kg以内のもの。
- ・1人または共同（3人以内）で作製したものに限りします。
- ・破損しやすいもの、安全上問題のあるものなど、保管や取り扱いが困難なものは出品しないでください。
- ・アプリケーション等のソフトについては、ハード及び説明書を添えて、使用できるようにして出品してください（ハード等の貸出はできません）。

(小4～6年生用)

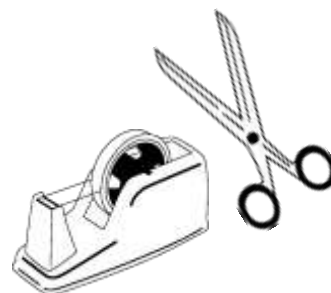
理科の自由研究



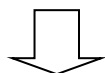
理科の自由研究には、**科学論文** と **科学工夫作品** があります。



どっちに
しようかな？



- ・なにげなく見ているものや、身のまわりのものをくわしく調べてみたい。
- ・理科で学習したことを、もっとくわしく調べてみたい。
- ・図書室で借りた本などから探して自分でもっと調べてみたい。
- ・身近な自然や博物館・科学館に出かけて、自分でもっと調べてみたい。

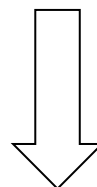


科学論文を書こう

(2ページへ)



- ・ふだんの生活の中から、「こんなものがあつたらいいな」「こんなものがあつたら便利だろうな」と感じたものを作ってみよう。
- ・生活科や理科で学習したことをつかって、おもちゃを作ってみよう。



科学工夫作品を作ろう

(3ページへ)



科学論文を書こう



進めかた

何について調べるか（テーマ・題名）を決めよう



どんな観察や実験をしたらよいか計画をたてよう



観察や実験に使う材料や道具を用意しよう



1つの方法だけでなく、いろいろな方法で調べて、工夫しよう



調べてもわからないことがあったり、予想とちがうことがあったりしたことは、もっとくわしく調べてみよう



どうしてもわからないことがあったら、先生や家の人に相談しよう

まとめかた



「○○○○○○○○」 （テーマ・題名）

1 きっかけ・動機

どうして調べることになったのかを書きます

2 目的

観察や実験でどんなことを調べたいのかなどを書きます

3 予想

どんな結果になるのか、先に考えてみます

4 方法

どんな観察や実験なのか、絵・写真などを使ってわかりやすく説明します

5 結果

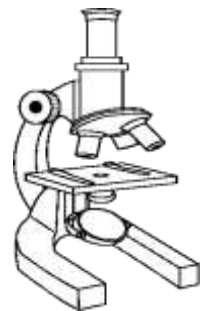
観察や実験をしたことからはっきりしたことを、図・表・グラフ・写真・絵などを使って表します

6 結果から考えられること（^{こうさつ}考察）

結果から、わかったこと、どんなことが考えられるかを書きます

7 感想

これからもっとくわしく調べたいことやうまくいかなかったことなど、ふりかえってみましょう



科学工夫作品を作ろう



進めかた

どんなものを作るかきまったら、作り方を絵にかいてみよう



必要な材料や道具をそろえよう



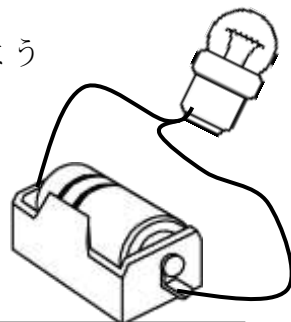
けがをしないように気をつけて、作品を作ろう



どうしてもわからないことがあったら、先生や家の人に相談しよう



作品ができたら、使い方や工夫したことをまとめよう



まとめかた

「○○○○○○○○」 (作品名)

1 きっかけ・動機

どうして作ろうと思ったのかを書きます

2 しくみとはたらき

どのように動かすか・どうして動くのかを説明します

3 工夫したところ

作るときに工夫したことや苦労したことを書きます

4 注意

使う・動かすときに注意することを書きます

※動かしてこわれてしまっても、作ったことにはなりません。
じょうぶな作品を作りましょう。

船橋市総合教育センター「理科なんでもサポートデスク」(研究研修係)

電 話：047-423-4910

受付時間：平日9時～17時

保護者の皆様へ（小学生版）

研究をすすめる際の事故を防止するため、観察・実験・製作等におけるお子様への安全配慮をお願いいたします。

科学論文・工夫作品には、次のような応募基準があります。作品を出品の際には、次の点をご確認の上、ご提出ください。

(1) 市の作品展に出品の際には事前に校内審査があり、優れた作品と認められたものが出品されます。

(2) **出品カードの提出で、保護者の同意といたします。**

(3) **出品カード及び科学工夫作品解説書の作品の概要は、原則保護者または児童生徒が記入するものとします。**

※ 1 **出品カード及び科学工夫作品解説書は見本を参照してください。**

※ 2 **出品カード及び科学工夫作品解説書は市の作品展に出品が決まった児童生徒に9月初旬に学校から配付します。**

※ 3 **市の作品展に出品が決まった場合、搬出日まで作品は返却できませんので、事前に概要や作品のタイトル等を保護者保管用に記録しておいていただくと記入の間違いがなくなりますので、ぜひご活用ください。**

(4) 内容は、生活科や理科の学習に基礎をおき、その上で作成するようにしてください。

(5) 未発表のものに限ります。

(6) 着想が新しく、研究の動機がはっきりしているものが評価されます。

(7) 商品パッケージ等を使用する場合は、**メーカー名や商品のロゴマークが表に出ないように注意**してください。

(8) **著作権法に触れるもの（キャラクターグッズやそのコピー、絵、写真、フィギュアなど）は、使用できません。**

(9) **生成A Iの扱いについては、文部科学省が策定している「初等中等教育段階における生成A Iの利活用に関するガイドライン」に準拠して使用してください。また、ガイドラインが改訂された場合には、その改訂版に準拠してください。**

(10) 科学論文について

- ・ B 3 判 (364mm×515mm) 以内のもの。
- ・ 標本や付属品は論文に必要なものだけとします。腐敗の恐れがあるものや、生き物、壊れやすいものなど、保管上問題のあるものは提出できません。写真にするなどして、論文内に掲載してください。
- ・ 模造紙での出品はできません。
- ・ 図表、パネルは、B 2 判 (515mm×728mm) 以内かつ 1 点以内とします。
- ・ 付属品、図表等も提出する場合は、そこにも学校名・学年・氏名を記入してください。

- ・論文は丁寧に読みやすく書きましょう。パソコンで作成しても良いです。
- ・継続研究の場合、過去の研究内容と今回の研究内容を明らかにし、過去の論文は添付しないでください。

(11) 科学工夫作品について

- ・工夫作品は、丈夫で、安全、取り扱いやすく保管しやすいもので、大きさ縦・横・高さ共に1 m以内かつ重量20 kg以内のもの。
- ・1人または共同（3人以内）で作製したものに限りします。
- ・破損しやすいもの、安全上問題のあるものなど、保管や取り扱いが困難なものは出品しないでください。
- ・アプリケーション等のソフトについては、ハード及び説明書を添えて、使用できるようにして出品してください（ハード等の貸出はできません）。

しゃかい かじ ゆうけん きゅう 社会科自由研究のすすめ方

(れいわ ねんと ばん しょうがっこう ていがく ねん ちゅうがく ねんよう)
(令和7年度版 小 学校低学年・中 学年用)

けんきゅう
研究という、むずかしいこととおもわれがちですが、そんなことはありません。身の回りをよく見て、「なぜ?」「どうして?」とおも じゆうけんきゅう だい いっぱ と思うことが、自由研究の第一歩です。

1 きっかけをさがそう

じゆうけんきゅう だい いっぱ じぶん す
自由研究の第一歩は「きっかけ」です。自分の好きなことや、み ちか さいきん わ だい すこ きょうみ
身近なこと、最近話題になっていることなど、少しでも興味を持 ったことから、「なぜ?」「どうして?」と、知りたい気持ちがおお が大きくなっていきます。

さんこう さが
(参考) きっかけ探しのヒント

(1) いえ なか 家の中にあるもの	(2) つうがく ろ み 通学路で見かけるもの
(3) がっこう なら 学校で習ったこと	(4) す 住んでいるまちのこと
(5) ほん し 本やテレビで知ったこと	(6) りょこう さき き 旅行先で気がついたこと

2 テーマを決めよう

いちばん たいせつ き なに しら
一番大切なことは、テーマを決めることです。何について調べ、まと めていくか、ぐ たいて き かんが えていきます。調べようとしてい ることについて、さまざま ほうこう み 様々な方向から見えていきましょう。

さんこう き
(参考) テーマ決めのヒント

(1) すいどう みず 水道の水はどこからくるのかな	(2) かんばん 看板はどんなものがあるのかな
(3) むかし つた 昔 から伝わっているものは何かな	(4) ふなばし しぜん たい 船橋市全体マップをつくろう
(5) ふなばし し がっこう きゅうし ゅく 船橋市の学校 給 食 について	(6) このまちは何 がある 有名なのかな

3 計画を立てよう

いろいろ調べてみようと思った人は、学習や旅行など他の予定と調整して、無理なく、満足できる作品に仕上がるよう、前もって計画を立てましょう。

(参考) 計画を立てるヒント

(1) テーマについての本を見つけよう	(2) どうやって調べるか考えよう
(3) どうやってまとめるか考えよう	(4) いつ、何をするか決めよう
(5) 必要な道具を準備しよう	(6) 家の人や先生に相談しよう

4 調べよう

計画で立てた調べ方にそって、調べましょう。

(参考) 現地調査について

(1) 歩く	安全に十分気をつけて、住民の方への迷惑にならないようにしよう
(2) 見る	メモをとったり、写真を撮ったりして記録しよう
(3) 聞く	詳しい方に直接または電話でインタビューしてみよう ※まず、相手の方の予定を確認しましょう 終わったらお礼を伝えよう

(参考) 電話で教えてもらうとき

(1) 聞きたい相手の電話番号を調べる
(2) その方に聞きたい質問を、紙にまとめる
(3) 電話をかける
① 「私は、〇〇小学校 〇年の 〇〇と申します。」
② 「社会科の自由研究をしています。お聞きしたいことがあるのですが、 今のご都合はいかがですか。」 ※相手の都合が良くない時は、他の日や他の時間に電話をかけなおしましょう
③ 「〇〇について調べています。〇〇について教えてください。」 ※教えていただいたことを、紙にメモしよう
④ 「お忙しい中、ありがとうございました。」

5 まとめよう

工夫してまとめることがポイントです。時間をかけて調べてきたことや、考えたことを、はっきりと分かりやすく伝えるようにすることで、優れたまとめになります。

(参考) まとめ方の例

レポート・論文形式	まとめ方(付属品)の例
表紙に、「作品名」「学校名」「学年」「氏名」を書こう <動機> - 調べようと思ったきっかけや理由 <目的> - 何を調べようとしたのか - はっきりさせたいことは何か <調べ方> - どのような方法で調べてきたのか - 工夫したところはどこか - 仮説(結果の予想) <結果> - 調べた結果を文章や表、グラフなどで表す <考察> - 調べた中で、自分が考えたこと - 結果から考えられること - 今後の課題 <感想> - まとめが終わった感想 - 取り組みの反省	- ノート - ファイル(ルーズリーフ) - スケッチブック - 地図 - イラストマップ - 新聞 - 年表 - 紙芝居 - アルバム - 巻物 - かるた - クイズ - 立体地図 - 模型 など

完成した作品は、夏休みが終わったら、担任の先生に提出しましょう！

第35回 船橋市児童生徒社会科作品展(予定)

日時：令和7年10月25日(土) 10時00分～15時30分
26日(日) 10時00分～15時30分

会場：船橋市総合教育センター

6 ほごしや みなさま 保護者の皆様へ

お子様やご家族にとりまして、実り多き自由研究となりますよう、いくつか留意していただきたい点をお伝えいたします。

船橋市児童生徒社会科作品展には、校内審査によって特に優れた作品と認められたものが、学校代表として出品され展示されます。

昨年度から保護者の同意書は廃止しました。出品カード（見本参照）の提出で、保護者の同意といたします。出品カードは、原則保護者または児童生徒が記入するものとします。作品展に出品が決まった児童生徒に9月初旬に学校から配付します。

市の作品展に出品が決まった場合、搬出日まで作品は返却できませんので、事前に概要や作品のタイトル等を保護者保管用に記録しておいていただくと記入の間違いがなくなりますので、ぜひご活用ください。

作品は、社会科学習に基礎をおいたもの（小学校1・2年生は、生活科学習に基礎をおいたもの）で、普段の授業や課外活動を基にした発展学習、休業日の自主的研究等で作られたものとします。複数の児童生徒による共同作品でも構いません。作品形態の制限はありません。ただし、サイズの大きいものは、展示会場の関係で部分展示等の対応をさせていただく場合もあります。また、電子ファイルや映像等による作品、実物資料等で壊れやすいもの、保管が困難なもの等は、現物に替わる方法（写真等）を検討させていただきます。

生成AIの扱いについては、文部科学省が策定している「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン」に準拠して使用してください。ガイドラインが改訂された場合は、その改訂版に準拠してください。

研究を進めるにあたり、家の外での活動もあるかと思います。事故等を防ぐため、調査活動中におけるお子様への安全配慮をお願いしますとともに、夏季休業中の活動になりますので、体調にも十分お気をつけください。

お問合せ先 船橋市総合教育センター 研究研修係

047(423)4910 平日9時～17時



社会科自由研究のすすめ方

(令和7年度版) 小学校高学年・中学生用)

第35回 船橋市児童生徒社会科作品展(予定)
日時: 令和7年10月25日(土)・26日(日)
会場: 船橋市総合教育センター

目指せ! 社会科作品展

1 きっかけを探そう

自由研究の第一歩は「きっかけ」です。自分の好きなことや、身近なこと、最近話題になっていることなど、少しでも興味を持ったことから、「なぜ?」「どうして?」と、知りたい気持ちが大きくなっていきます。

(参考)「オリンピックはどのように始まったのだろうか?」

2 テーマを決めよう

自由研究をすすめる上で、一番大切なことが、テーマの決定です。何について調べ、まとめていくか、具体的に考えていきます。調べようとしていることについて、様々な方向から切り口を見つけてみましょう。

(参考) 5W1Hで切り口を見つける

「オリンピックは・・・」

- ① who (誰が) 「**誰が**でるの?」
- ② what (何を) 「競技は**何を**するの?」
- ③ when (いつ) 「**いつ**から始まったの?」
- ④ where (どこで) 「**どこで**行われたの?」
- ⑤ why (どんな目的で) 「オリンピックの**目的**は?」
- ⑥ how (どのように) 「**どのように**行われるの?」

3 計画を立てよう

何事も計画が肝心です。興味や関心がある人は学習や旅行など他の予定と調整して、無理なく、満足できる作品に仕上がるよう、前もって計画を立てましょう。

(参考) 計画を立てるのに必要なこと

- ① テーマに関する本などを調べる
- ② 調べ方(本、現地調査、インタビューなど)を考える
- ③ まとめ方(レポート、新聞、模型など)を決める
- ④ スケジュール(調査する日、まとめる日など)を立てる
- ⑤ 必要な道具(スケッチブック、模造紙など)を準備する

4 調べよう

計画で立てた調べ方に沿って、調べましょう。

(参考) 現地調査について

- ① 歩く: 安全に十分気をつけて、住民の方への迷惑にならない
- ② 見る: メモや写真などで記録する
- ③ 聞く: 教えていただける人を探し、直接か電話などで聞く

※事前に相手の予定を確認しましょう。お礼を忘れずに。

5 まとめよう

工夫してまとめることがポイントです。時間をかけて調べたことや考えたことをはっきりと分かりやすく伝えるようにすることで、優れたまとめになります。

(参考) まとめ方の例

レポート・論文形式	まとめ方（付属品）の例
<u>丁寧に、分かりやすく工夫をしてまとめよう</u> <u>表紙に、「作品名」「学校名」「学年」「氏名」を書こう</u> ＜動 機＞ ・調べようと思ったきっかけや理由 ＜目 的＞ ・何を調べようとしたのか ・はっきりさせたいことは何か ＜調べ方＞ ・どのような方法で調べてきたのか ・工夫したところはどこか ・仮説（結果の予想） ＜結 果＞ ・調べた結果を文章や表、グラフなどで表す ＜考 察＞ ・調べた中で、自分が考えたこと ・結果から考えられること ・今後の課題 ＜感 想＞ ・まとめが終わった感想 ・取り組みの反省	・ノート ・ファイル（ルーズリーフ） ・スケッチブック ・地図 ・イラストマップ ・新聞 ・年表 ・紙芝居 ・アルバム ・巻物 ・かるた ・クイズ ・立体地図 ・模型 など

6 保護者の皆様へ

お子様やご家族にとりまして、実り多き自由研究となりますよう、いくつか留意していただきたい点をお伝えいたします。

船橋市児童生徒社会科作品展には、校内審査によって特に優れた作品と認められたものが、学校代表として出品され展示されます。

昨年度から保護者の同意書は廃止しました。出品カード(見本参照)の提出で、保護者の同意といたします。出品カードは、原則保護者または児童生徒が記入するものとします。作品展に出品が決まった児童生徒に9月初旬に学校から配付します。

市の作品展に出品が決まった場合、搬出日まで作品は返却できませんので、事前に概要や作品のタイトル等を保護者保管用に記録しておいていただくと、記入の間違いがなくなりますので、ぜひご活用ください。

作品は、社会科学習に基礎をおいたもの(小学校1・2年生は、生活科学習に基礎をおいたもの)で、普段の授業や課外活動を基にした発展学習、休業日の自主的研究等で作られたものとします。複数の児童生徒による共同作品でも構いません。作品形態の制限はありません。ただし、サイズの大きいものは、展示会場の関係で部分展示等の対応をさせていただく場合もあります。また、電子ファイルや映像等による作品、実物資料等で壊れやすいもの、保管が困難なもの等は、現物に替わる方法(写真等)を検討させていただきます。

生成AIの扱いについて、文部科学省が策定している「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン」に準拠して使用してください。ガイドラインが改訂された場合は、その改訂版に準拠してください。

研究を進めるにあたり、家の外での活動もあるかと思います。事故等を防ぐため、調査活動中におけるお子様への安全配慮をお願いしますとともに、夏季休業中の活動になりますので、体調にも十分お気をつけください。

お問合せ先 船橋市総合教育センター研究研修係
047(423)4910 平日9時～17時

